無断転載禁止

2013年 1 月20日 実施

平成24年度（第48回）
情 報 処 理 検 定 試 験
〈プログラミング部門〉
第２級　試 験 問 題

注　意　事　項

1．監督者の指示があるまで，試験問題に手を触れないでください。

2．試験問題は８ページあります。

3．解答はすべて解答用紙に記入します。

4．【１】【２】【３】【４】は共通問題です。

5．【５】【６】【７】の問題は，COBOL・イベント駆動型BASICのどちらか１つを選択し，解答用紙の選択言語を（　　）で囲んでください。

6．電卓などの計算用具は使用できません。

7．筆記用具などの物品の貸借はできません。

8．問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。

9．制限時間は50分です。

主催　公益財団法人 全国商業高等学校協会

【１】　次の説明文に最も適した答えを解答群から選び，記号で答えなさい。

１．２進数の１１０１と10進数の３の積を表す２進数。
２．インターネットなどのネットワークを利用して，商品売買契約や決済などを行うこと。
３．磁気ディスク装置において，データを読み書きする部分を，特定のトラックへ移動させるための部品。
４．企業や学校などの組織が，ソフトウェアを使用する権利を組織単位で購入する方式。個別に購入するよりも割安になる。
５．ガラスやプラスチックで形成される細い繊維状の通信ケーブル。

解答群

ア．１００００１	イ．磁気ヘッド	ウ．１００１１１	エ．サイトライセンス	オ．スプリッタ
カ．イントラネット	キ．光ファイバ	ク．グループウェア	ケ．アクセスアーム	コ．電子商取引

【２】　次のＡ群の語句に最も関係の深い説明文をＢ群から選び，記号で答えなさい。

＜Ａ群＞　１．Ｕｎｉｃｏｄｅ　２．不正アクセス禁止法　３．シェアウェア
４．圧縮　５．サブディレクトリ

＜Ｂ群＞
ア．一定の手順にしたがって，データの意味を保ったままファイルの容量を小さくする処理。
イ．試用期間終了後，代金を支払うことによって使用権を取得し，継続して利用できるソフトウェア。
ウ．ファイルを管理するために用いる階層構造において，その最上層にあるディレクトリ。
エ．使用期間に関係なく，無償で入手および利用できるソフトウェア。
オ．国際標準化機構で定められた文字コード体系。世界の主要な言語のほとんどの文字を取り扱える。
カ．コンピュータの使用権限を持たない者が，他人のユーザＩＤやパスワードを無断で使用してアクセスすることを禁止した法律。
キ．ある処理によって，データの意味を保ったまま容量を小さくしたファイルを，元のファイルに戻す処理。
ク．ファイルを管理するために用いる階層構造において，あるディレクトリの下層に作成されるディレクトリ。
ケ．個人情報に関して本人の権利や利益を保護するため，取り扱う事業者に安全管理などを行うことを義務づけた法律。
コ．日本工業規格で定められた，日本語の文字コード体系の１つ。

【３】　次の説明文に最も適した答えをア，イ，ウの中から選び，記号で答えなさい。

１．データをコンマで区切って記録した，異なるアプリケーションソフト間でのデータ交換に使われるファイル形式。

ア．ＰＮＧ　イ．ＣＳＶ　ウ．ＰＤＦ

２．ディスプレイ上に表示されているものに，指先や専用のペンで直接触れて操作する入力装置。

ア．ＯＭＲ　イ．タッチパネル　ウ．イメージスキャナ

３．カラー印刷において，シアン，マゼンタ，イエロー，ブラックによって色を表現する方法。

ア．ＣＭＹＫ　イ．ＣＡＴＶ　ウ．ＲＧＢ

４．第三者に意味が分からないようにするため，ある規則にしたがってデータを変換すること。

ア．復号　イ．バックアップ　ウ．暗号化

５．ソフトウェアの機能の追加や不具合を修正するため，ソフトウェアを最新の状態にすること。

ア．アップデート　イ．ダウンロード　ウ．アップロード

【４】　次の各問いに答えなさい。

問１．次の説明文に最も適した答えを解答群から選び，記号で答えなさい。

⑴　プログラム言語で記述されたプログラムを，機械語に翻訳したあとのプログラム。

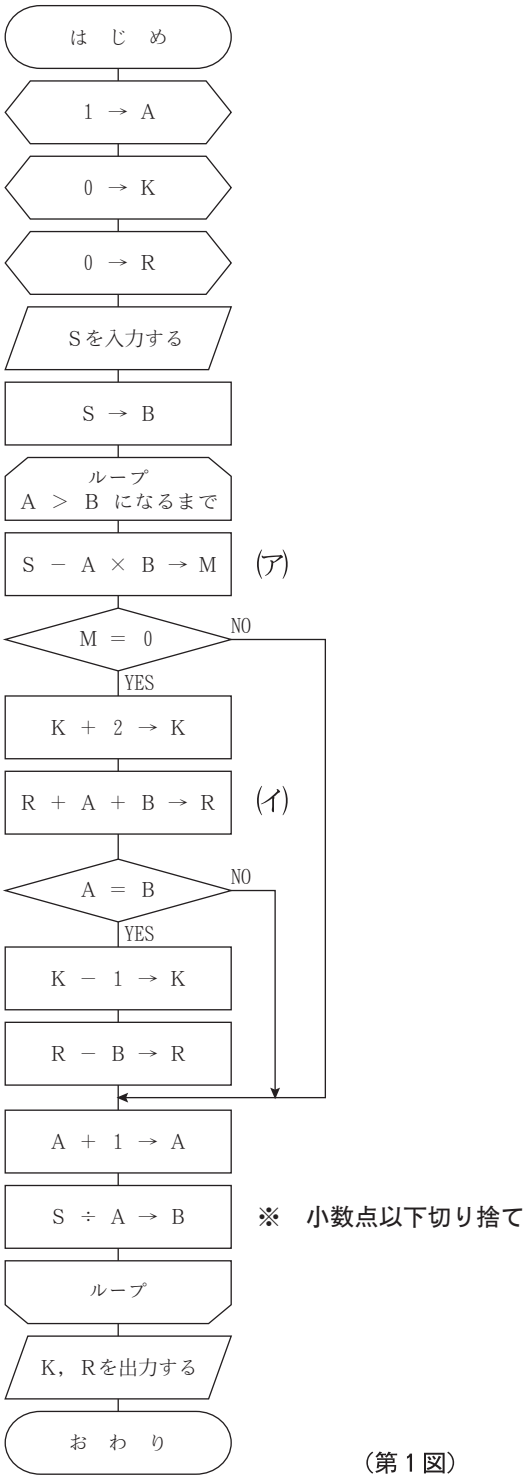
⑵　プログラムの文法エラーや論理エラーを修正する作業。

⑶　データが一定の順序に並んでいるかを確認する検査。

解答群

ア． 原始プログラム	**イ．** チェックディジットチェック	**ウ．** デバッグ
エ． シーケンスチェック	**オ．** テストラン	**カ．** 目的プログラム

問２．第１図の流れ図にしたがって処理するとき，次の⑴～⑶に答えなさい。なお，入力するＳの値は２以上の整数とする。



（第１図）

⑴　Ｓの値が15のとき，(イ)を２回実行した直後のＲの値はいくつか答えなさい。

⑵　Ｓの値が64のとき，出力されるＫの値はいくつか答えなさい。

⑶　(ア)を実行した直後のＭの値を説明した文のうち，正しいものはどれか，**ア**～**ウ**から選び，記号で答えなさい。

ア． Ｍの値は，必ずＡの値より小さい。

イ． Ｍの値は，必ず０か１のどちらかである。

ウ． Ｍの値は，０以外は必ず偶数である。

【5】 第1図のようなある小学生重量挙げ記録会を記録したファイルを読み，処理条件にしたがって第2図のように印字する。プログラムの空欄にあてはまる答えを解答群から選び，記号で答えなさい。

入力形式

（ファイル名：LIFT-F，レコード名：LIFT-R）

選手番号 (SBAN)	年齢 (NEN)	1回目 (KAI1)	2回目 (KAI2)	3回目 (KAI3)
××××	××	××	××	××

（第1図）

出力形式

（ファイル名：ITIRAN-F，レコード名：ITIRAN-R）

（小学生重量挙げ記録会一覧表）

（選手番号）	（年齢）	（1回目）	（2回目）	（3回目）	（記録）
S001	12	25	0	30	30
S002	11	20	23	0	23
≀	≀	≀	≀	≀	≀
S082	10	20	22	24	24

（平均年齢） 10.4

（最年少選手の年齢）8

（第2図）

処理条件

(1) 第1図のファイルを読み，第2図のように選手番号から記録までを印字する。

(2) 選手は競技を3回行い，失敗すると0，成功するとその重量が記録される。成功した場合は次の回で重量を増やすため，3回目が0より大きければ3回目が，3回目が0で2回目が0より大きければ2回目が，そうでなければ1回目が記録となる。

(3) ファイルを読み終えたあと，平均年齢を次の計算式で求め，最年少選手の年齢とともに印字する。なお，最年少選手が複数の場合は，先に入力したものを優先する。

平均年齢 ＝ 年齢の合計 ÷ 人数

（小数第1位未満切り捨て）

(4) 入力データにエラーはないものとする。

解答群

ア. MIN
イ. MOVE NEN TO KIROKU
ウ. MOVE NEN TO MIN
エ. NINZU = KAI1 + KAI2 + KAI3
オ. KIROKU
カ. KAI1 > 0
キ. KAI3 > 0
ク. NINZU = NINZU + 1
ケ. MOVE KAI1 TO KIROKU
コ. MOVE NEN TO NENKEI

```
WORKING-STORAGE SECTION.
01  FLG         PIC 9(01).
01  MIN         PIC 9(02).
    ≀
01  HEI         PIC 9(02)V9(01).
01  MEISAI-R.
    02          PIC X(03) VALUE SPACE.
    02  M-SBAN  PIC X(04).
    ≀
01  HEIKIN-R.
    02          PIC X(18) VALUE SPACE.
    02  H-HEI   PIC Z9.9.
01  MIN-R.
    02          PIC X(18) VALUE SPACE.
    02  M-MIN   PIC Z9.
PROCEDURE DIVISION.
P1. OPEN INPUT LIFT-F OUTPUT ITIRAN-F
    MOVE ZERO TO FLG NENKEI NINZU
    MOVE 99   TO [   (1)   ]
    PERFORM UNTIL FLG = 1
      READ LIFT-F
        AT END
          MOVE 1 TO FLG
        NOT AT END
          IF [   (2)   ]
            THEN
              MOVE KAI3 TO KIROKU
            ELSE
              IF KAI2 > 0
                THEN
                  MOVE KAI2 TO KIROKU
                ELSE
                  [        (3)        ]
              END-IF
          END-IF
          MOVE SBAN   TO M-SBAN
          MOVE NEN    TO M-NEN
          MOVE KAI1   TO M-KAI1
          MOVE KAI2   TO M-KAI2
          MOVE KAI3   TO M-KAI3
          MOVE KIROKU TO M-KIROKU
          WRITE ITIRAN-R FROM MEISAI-R AFTER 1
          COMPUTE NENKEI = NENKEI + NEN
          COMPUTE [        (4)        ]
          IF NEN < MIN
            THEN
              [        (5)        ]
          END-IF
      END-READ
    END-PERFORM
    COMPUTE HEI = NENKEI / NINZU
    MOVE HEI TO H-HEI
    WRITE ITIRAN-R FROM HEIKIN-R AFTER 2
    MOVE MIN TO M-MIN
    WRITE ITIRAN-R FROM MIN-R AFTER 1
    CLOSE LIFT-F ITIRAN-F
    STOP RUN.
```

【6】 第1図のようなある学校向けTシャツ販売業者の1か月分の注文ファイルを読み，処理条件にしたがって第2図のように印字する。第4図の流れ図(1)～(5)にあてはまる答えを解答群から選び，記号で答えなさい。

入力形式

学校名 (GAKKO)	団体名 (DANTAI)	色コード (IRO)	生地コード (KIJI)	注文数 (TYU)
×××	×××	×	×	××

（第1図）

出力形式

（注文一覧表）

（学校名）	（団体名）	（注文数）	（うちわ）	（タオル）
○○○学校	1年A組	43	*	*
□□□学校	3年3組	23		
≀	≀	≀	≀	≀
○○○学校	卓球部	37	*	
（注文数計）		3,190		
		（うちわ必要数）		2,747
		（タオル必要数）		1,996

（色別生地別集計表）

	（普通生地）	（特殊生地）	（枚数計）
（赤）	480	534	1,014
≀	≀	≀	≀
（緑）	509	308	817

（第2図）

処理条件

(1) 第1図の色コードは，1（赤）～4（緑）である。また，生地コードは次のとおりである。

0：特殊生地

1：普通生地

(2) 第1図のファイルを読み，次の処理を行う。

① 第3図のテーブルMAISU-Tに色と生地ごとに注文数を集計する。

テーブル MAISU-T

	（赤：普通生地）	（赤：特殊生地）	（青：普通生地）	（青：特殊生地）	～	（緑：特殊生地）
MAISU					～	
	(1)	(2)	(3)	(4)	～	(8)

（第3図）

② 注文数が30以上の場合は注文数と同数のうちわが，40以上の場合は注文数と同数のうちわとタオルがサービスになるため，各必要枚数を集計する。

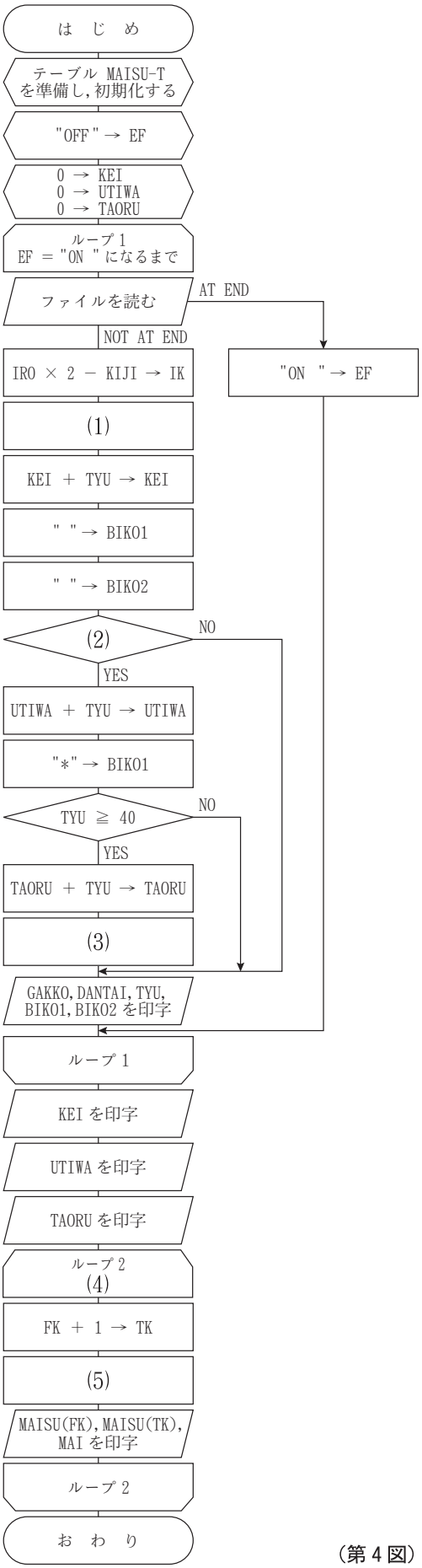
③ 第2図のように学校名からタオルまでを印字する。なお，うちわ，タオルがサービスになる場合は，「＊」を印字する。

(3) ファイルを読み終えたあと，注文数計，うちわ必要数，タオル必要数を印字する。最後に，色別の枚数計を求め，第2図のように色別生地別集計表を印字して，処理を終了する。

(4) 入力データにエラーはないものとする。

解答群

ア．FKは1から1ずつ増やしてFK＞7になるまで
イ．TYU ≧ 30
ウ．" " → BIKO1
エ．MAISU(IK) ＋ TYU → MAISU(IK)
オ．MAISU(FK) ＋ MAISU(TK) → MAI
カ．FKは1から2ずつ増やしてFK＞7になるまで
キ．MAISU(1) ＋ MAISU(2) → MAI
ク．TYU ≧ 40
ケ．MAISU(IRO) ＋ TYU → MAISU(IRO)
コ．"*" → BIKO2



（第4図）

【7】 第1図のようなあるみやげ物店の1か月分の発送データを記録したファイルを読み，処理条件にしたがって第2図のように印字するプログラムの空欄をうめなさい。

入力形式

（ファイル名：HASSO-FL，レコード名：HASSO-REC）

日付 (HDK)	受付番号 (UKBAN)	縦(cm) (TATE)	横(cm) (YOKO)	高さ(cm) (TAKA)	重さ(kg) (OMO)
××××	××××	×××	×××	×××	××

（第1図）

出力形式

（ファイル名：OUT-FL，レコード名：OUT-REC）

（発送料金一覧表）

（日付）	（受付番号）	（発送サイズ）	（重さ）	（発送料金）
1201	1386	100	5	1,410
1201	1387	220	22	3,990
≀	≀	≀	≀	≀
1231	2116	140	11	2,130
			（発送料金合計）	1,401,470

（発送サイズ別取扱件数）

（60）	（100）	（140）	（180）	（220）	（260）	（300）
42	277	146	212	32	12	10

（総取扱件数） 731

（3kgを超えた取扱件数） 214

（第2図）

処理条件

(1) 第3図のテーブルSZ-Tには発送サイズの上限が，テーブルRYOKIN-Tには発送サイズ別の発送料金が記憶されている。なお，第3図の各テーブルは添字で対応している。

テーブル SZ-T

	(1～60サイズ)	(61～100サイズ)	～	(261～300サイズ)
SZ	60	100	～	300
	(1)	(2)	～	(7)

テーブル RYOKIN-T

RYOKIN	840	1260	～	3680
	(1)	(2)	～	(7)

（第3図）

(2) 第1図のファイルを読み，次の処理を行う。

① サイズを次の計算式で求める。なお，サイズが300を超えるデータはない。

サイズ ＝ 縦 ＋ 横 ＋ 高さ

② サイズをもとに第3図のテーブルSZ-Tを探索し，発送料金を求める。ただし，重さが3kgを超えた場合，3kgごとに150円ずつ加算料金が発生する。なお，加算料金は次の計算式で求める。また，3kgを超えた取扱件数を集計する。

加算料金 ＝ （重さ － 1） ÷ 3 × 150

（小数点以下切り捨て）

③ 発送サイズ別の取扱件数を第4図のテーブルKENSU-Tに集計する。なお，KENSU-Tは第3図のテーブルと添字で対応している。また，KENSU(8)は総取扱件数の集計に利用する。

テーブル KENSU-T

KENSU			～		
	(1)	(2)	～	(7)	(8)

（第4図）

④ 発送料金合計を求め，第2図のように日付から発送料金までを印字する。

(3) ファイルを読み終えたあと，第2図のように発送料金合計，および発送サイズ別取扱件数，総取扱件数，3kgを超えた取扱件数を印字する。

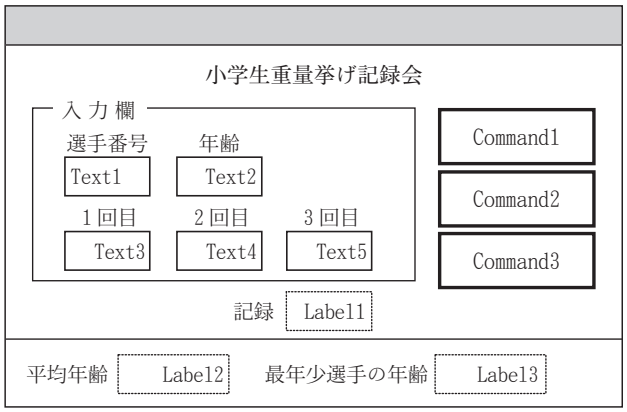
(4) 入力データにエラーはないものとする。

```
WORKING-STORAGE SECTION.
01  KASAN        PIC 9(05).
     ≀
01  KENSU-L.
    02 KEN-L OCCURS 7 TIMES.
      03         PIC X(05).
      03 M-KENSU PIC ZZ9.
01  CNT-L.
    02           PIC X(49) VALUE SPACE.
    02 M-CNT     PIC Z,ZZ9.
PROCEDURE DIVISION.
S1. OPEN INPUT HASSO-FL OUTPUT OUT-FL
    INITIALIZE ESW KENSU-T [    (ア)    ] GOKEI
    PERFORM UNTIL ESW = 1
      READ HASSO-FL
        AT END
          MOVE 1 TO ESW
        NOT AT END
          COMPUTE SAIZU = TATE + YOKO + TAKA
          MOVE 1 TO N
          PERFORM UNTIL [    (イ)    ]
            COMPUTE N = N + 1
          END-PERFORM
          [    (ウ)    ]
          IF OMO > 3
            THEN
              COMPUTE KASAN = (OMO - 1) / 3 * 150
              COMPUTE HASSO = HASSO + KASAN
              COMPUTE KSN-KENSU = KSN-KENSU + 1
          END-IF
          COMPUTE KENSU(N) = KENSU(N) + 1
          [    (エ)    ]
          COMPUTE GOKEI = GOKEI + HASSO
          MOVE HDK   TO M-HDK
          MOVE UKBAN TO M-UKBAN
          MOVE SZ(N) TO M-SZ
          MOVE OMO   TO M-OMO
          MOVE HASSO TO M-HASSO
          WRITE OUT-REC FROM MEISAI-L AFTER 1
      END-READ
    END-PERFORM
    MOVE GOKEI TO M-GOKEI
    WRITE OUT-REC FROM GOKEI-L AFTER 1
    INITIALIZE KENSU-L
    PERFORM VARYING T FROM 1 BY 1 UNTIL [ (オ) ]
      MOVE KENSU(T) TO M-KENSU(T)
    END-PERFORM
    WRITE OUT-REC FROM KENSU-L AFTER 3
    MOVE KENSU(8)   TO M-CNT
    WRITE OUT-REC FROM CNT-L AFTER 1
    MOVE KSN-KENSU  TO M-CNT
    WRITE OUT-REC FROM CNT-L AFTER 1
    CLOSE HASSO-FL OUT-FL
    STOP RUN.
```

［イベント駆動型BASIC選択者のための問題］

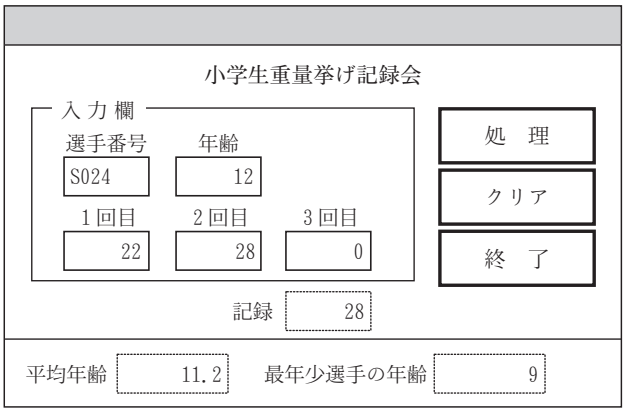
【５】　ある小学生重量挙げ記録会のデータを入力し，処理条件にしたがって第２図の実行形式のように表示する。プログラムの空欄にあてはまる答えを解答群から選び，記号で答えなさい。

フォーム



（第１図）

実行形式



（第２図）

処理条件

(1)　第２図の選手番号，年齢，１回目，２回目，３回目にデータを入力し，「処理」ボタンをクリックすると次の処理を行う。

①　選手は競技を３回行い，失敗すると０，成功するとその重量が記録される。成功した場合は次の回で重量を増やすため，３回目が０より大きければ３回目が，３回目が０で２回目が０より大きければ２回目が，そうでなければ１回目が記録となり，記録をLabel1に表示する。

②　データ入力時点までの平均年齢を次の計算式で求めLabel2に表示する。また，最年少選手の年齢をLabel3に表示する。なお，最年少選手が複数の場合は，先に入力したものを表示する。

平均年齢　＝　年齢の合計　÷　人数

(2)　表示に関する設定は，第２図の実行形式のとおりとする。また，入力データにエラーはなく，操作は正常に行われるものとする。

解答群

ア．Min
イ．Kiroku = Nen
ウ．Min = Nen
エ．Ninzu = Kai1 + Kai2 + Kai3
オ．Kiroku
カ．Kai1 > 0
キ．Kai3 > 0
ク．Ninzu = Ninzu + 1
ケ．Kiroku = Kai1
コ．Nenkei = Nen

```
Option Explicit
Dim Nenkei, Ninzu As Integer
Dim Min As Integer
```

```
Private Sub Syokyo()
    Text1.Text = "": Text2.Text = ""
    Text3.Text = "": Text4.Text = ""
    Text5.Text = ""
    Label1.Caption = ""
End Sub
```

```
Private Sub Form_Load()
    Call Syokyo
    Label2.Caption = "": Label3.Caption = ""
    Nenkei = 0
    Ninzu = 0
    [ (1) ] = 99
End Sub
```

```
Private Sub Command1_Click()                    (処理)
    Dim Sban As String
    Dim Nen, Kai1, Kai2, Kai3, Kiroku As Integer
    Dim Hei As Single
    Sban = Text1.Text
    Nen = Val(Text2.Text)
    Kai1 = Val(Text3.Text)
    Kai2 = Val(Text4.Text)
    Kai3 = Val(Text5.Text)
    If [ (2) ] Then
        Kiroku = Kai3
    Else
        If Kai2 > 0 Then
            Kiroku = Kai2
        Else
            [ (3) ]
        End If
    End If
    Label1.Caption = Format(Kiroku, "#0")
    Nenkei = Nenkei + Nen
    [ (4) ]
    Hei = Nenkei / Ninzu
    Label2.Caption = Format(Hei, "#0.0")
    If Nen < Min Then
        [ (5) ]
        Label3.Caption = Format(Min, "#0")
    End If
End Sub
```

```
Private Sub Command2_Click()                    (クリア)
    Call Syokyo
End Sub
```

```
Private Sub Command3_Click()                    (終了)
    End
End Sub
```

［イベント駆動型BASIC選択者のための問題］

【６】　第１図のようなある学校向けＴシャツ販売業者の１か月分の注文データを読み，処理条件にしたがって第２図のように表示する。第４図の流れ図(1)～(5)にあてはまる答えを解答群から選び，記号で答えなさい。

入力形式

学校名 (Gakko) ××～×	団体名 (Dantai) ××～×	色コード (Iro) ×	生地コード (Kiji) ×	注文数 (Tyu) ××

（第１図）

実行形式

注文一覧表

学校名	団体名	注文数	うちわ	タオル
○○○学校	1年A組	43	＊	＊
□□□学校	3年3組	23		
≀	≀	≀	≀	≀
○○○学校	卓球部	37	＊	

(Label11)

処 理

終 了

注文数計	3,190	(Label2)
うちわ必要数	2,747	(Label3)
タオル必要数	1,996	(Label4)

色別生地別集計表

	普通生地	特殊生地	枚数計
赤	480	534	1,014
≀	≀	≀	≀
緑	509	308	817

(Label5)

（第２図）

処理条件

(1)　第１図の色コードは，１（赤）～４（緑）である。また，生地コードは次のとおりである。
　０：特殊生地
　１：普通生地

(2)　第２図の「処理」ボタンをクリックすると，第１図のデータを読み，次の処理を行う。
　①　第３図の配列 Maisu に色と生地ごとに注文数を集計する。

配列

	(赤：普通生地)	(赤：特殊生地)	(青：普通生地)	(青：特殊生地)	～	(緑：特殊生地)
Maisu					～	
	(1)	(2)	(3)	(4)	～	(8)

（第３図）

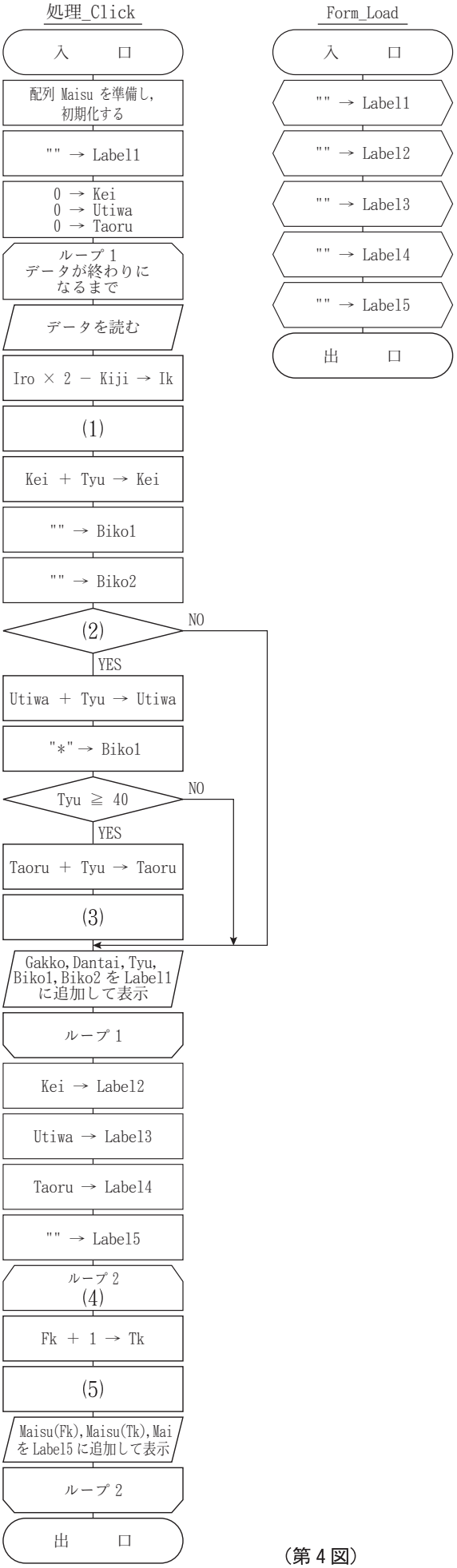
　②　注文数が30以上の場合は注文数と同数のうちわが，40以上の場合は注文数と同数のうちわとタオルがサービスになるため，各必要枚数を集計する。
　③　第２図のように学校名からタオルまでを Label1 に表示する。なお，うちわ，タオルがサービスになる場合は，「＊」を表示する。

(3)　データを読み終えたあと，注文数計を Label2，うちわ必要数を Label3，タオル必要数を Label4 に表示する。最後に，色別の枚数計を求め，第２図のように色別生地別集計表を Label5 に表示して，処理を終了する。

(4)　表示に関する設定は，第２図のとおりとする。また，入力データにエラーはなく，操作は正常に行われるものとする。

解答群

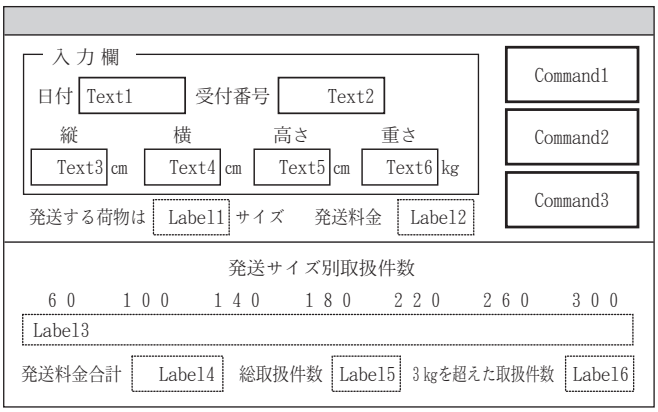
ア．Fk は 1 から 1 ずつ増やして 7 まで
イ．Tyu ≧ 30
ウ．"" → Biko1
エ．Maisu(Ik) ＋ Tyu → Maisu(Ik)
オ．Maisu(Fk) ＋ Maisu(Tk) → Mai
カ．Fk は 1 から 2 ずつ増やして 7 まで
キ．Maisu(1) ＋ Maisu(2) → Mai
ク．Tyu ≧ 40
ケ．Maisu(Iro) ＋ Tyu → Maisu(Iro)
コ．"*" → Biko2



（第４図）

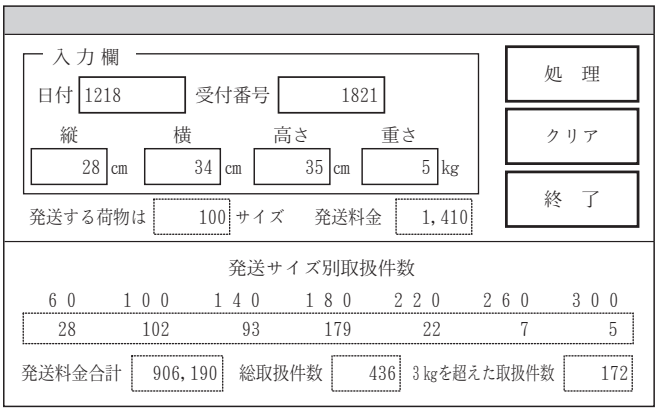
【7】 あるみやげ物店の1か月分の発送データを入力し，処理条件にしたがって第2図の実行形式のように表示するプログラムの空欄をうめなさい。

フォーム



（第1図）

実行形式



（第2図）

処理条件

(1) フォームロード時に，第3図の配列Szには発送サイズの上限を，配列Ryokinには発送サイズ別の発送料金を記憶する。なお，第3図の各配列は添字で対応している。

配列

	(1～60サイズ)	(61～100サイズ)	～	(261～300サイズ)
Sz	60	100	～	300
	(1)	(2)	～	(7)
Ryokin	840	1260	～	3680
	(1)	(2)	～	(7)

（第3図）

(2) 第2図のように日付，受付番号，縦，横，高さ，重さを入力し，「処理」ボタンをクリックすると次の処理を行う。

① サイズを次の計算式で求める。なお，サイズが300を超えるデータはない。

サイズ ＝ 縦 ＋ 横 ＋ 高さ

② サイズをもとに第3図の配列Szを探索し，発送料金を求める。ただし，重さが3kgを超えた場合，3kgごとに150円ずつ加算料金が発生する。なお，加算料金は次の計算式で求める。また，3kgを超えた取扱件数を集計する。

加算料金 ＝ （重さ － 1） ÷ 3 × 150

（小数点以下切り捨て）

③ 発送料金ごとの取扱件数を第4図の配列Kensuに集計する。なお，Kensuは第3図の配列と添字で対応している。また，Kensu(8)は総取扱件数の集計に利用する。

配列

Kensu			～		
	(1)	(2)	～	(7)	(8)

（第4図）

④ 発送料金合計を求め，第2図のように発送サイズをLabel1に，発送料金をLabel2に表示する。

⑤ 入力時点までの発送サイズ別取扱件数をLabel3に，発送料金合計，総取扱件数，3kgを超えた取扱件数をLabel4からLabel6に表示する。

(3) 表示に関する設定は，第2図のとおりとする。また，入力データにエラーはなく，操作は正常に行われるものとする。

```
Option Explicit
Dim Sz(1 To 7) As Integer
Dim Ryokin(1 To 7) As Integer
Dim Kensu(1 To 8) As Integer
Dim KsnKensu As Integer
Dim Gokei As Long
```

```
Private Sub Syokyo()
    Text1.Text = "": Text2.Text = "": Text3.Text = ""
    Text4.Text = "": Text5.Text = "": Text6.Text = ""
    Label1.Caption = "": Label2.Caption = ""
End Sub
```

```
Private Sub Form_Load()
    Dim j As Integer
    Sz(1) = 60: Sz(2) = 100: Sz(3) = 140
      ≀
    Ryokin(1) = 840: Ryokin(2) = 1260: Ryokin(3) = 1680
      ≀
    Call Syokyo
    Label3.Caption = "": Label4.Caption = ""
    Label5.Caption = "": Label6.Caption = ""
    For j = 1 To 8
        Kensu(j) = 0
    Next j
    [ (ア) ] = 0
    Gokei = 0
End Sub
```

```
Private Sub Command1_Click()                          (処理)
    Dim Hdk As String
    Dim Ukban, Tate, Yoko, Taka, Omo, Saizu, n, t As Integer
    Dim Hasso, Kasan As Long
    Hdk = Text1.Text: Ukban = Val(Text2.Text)
    Tate = Val(Text3.Text): Yoko = Val(Text4.Text)
    Taka = Val(Text5.Text): Omo = Val(Text6.Text)
    Saizu = Tate + Yoko + Taka
    n = 1
    Do Until [ (イ) ]
        n = n + 1
    Loop
    [ (ウ) ]
    If Omo > 3 Then
        Kasan = Int((Omo - 1) / 3) * 150
        Hasso = Hasso + Kasan
        KsnKensu = KsnKensu + 1
    End If
    Kensu(n) = Kensu(n) + 1
    [ (エ) ]
    Gokei = Gokei + Hasso
    Label1.Caption = Format(Sz(n), "##0")
    Label2.Caption = Format(Hasso, "#,##0")
    Label3.Caption = ""
    t = 1
    Do Until [ (オ) ]
        Label3.Caption = Label3.Caption & _
            Format(Kensu(t), "##0") & "      "
        t = t + 1
    Loop
    Label4.Caption = Format(Gokei, "#,###,##0")
    Label5.Caption = Format(Kensu(8), "#,##0")
    Label6.Caption = Format(KsnKensu, "#,##0")
End Sub
```

```
Private Sub Command2_Click()                          (クリア)
    Call Syokyo
End Sub
```

```
Private Sub Command3_Click()                          (終了)
    End
End Sub
```

㈱ 第2図の表示は見やすく示している。

（平成25年１月20日実施）

主催　公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成24年度（第48回）情報処理検定試験プログラミング部門　第２級

解　答　用　紙

【１】

1	2	3	4	5

【２】

1	2	3	4	5

【３】

1	2	3	4	5

【４】

問１			問２		
(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)

小　計

〔COBOL〕・〔イベント駆動型BASIC〕

【５】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)

【６】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)

【７】

(ア)	
(イ)	
(ウ)	
(エ)	
(オ)	

試験場校名	受験番号	選択言語	
		COBOL	イベント駆動型 BASIC

小　計

合　計

選択言語を ( ) で囲むこと

（平成25年１月20日実施）

主催　公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成24年度（第48回）情報処理検定試験プログラミング部門　第２級

審　査　基　準

【１】

1	2	3	4	5
ウ	コ	ケ	エ	キ

各２点
計10点

【２】

1	2	3	4	5
オ	カ	イ	ア	ク

各２点
計10点

【３】

1	2	3	4	5
イ	イ	ア	ウ	ア

各２点
計10点

【４】

問１			問２		
(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)
カ	ウ	エ	24	7	ア

問１各２点
問２各３点
計15点

小　計
45

〔COBOL〕

【５】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
ア	キ	ケ	ク	ウ

各３点
計15点

【６】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
エ	イ	コ	カ	オ

各４点
計20点

【７】

(ア)	KSN－KENSU
(イ)	SZ（N）　>=　SAIZU
(ウ)	MOVE　RYOKIN（N）　TO　HASSO
(エ)	COMPUTE　KENSU（8）　=　KENSU（8）　+　1
(オ)	T　>　7

各４点　計20点

試験場校名	受験番号	選択言語	
		COBOL	イベント駆動型 BASIC

選択言語を（　　）で囲むこと

小　計
55

合　計
100

（平成25年１月20日実施）

主催　公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成24年度（第48回）情報処理検定試験プログラミング部門　第２級

審　査　基　準

【１】

1	2	3	4	5
ウ	コ	ケ	エ	キ

各２点
計10点

【２】

1	2	3	4	5
オ	カ	イ	ア	ク

各２点
計10点

【３】

1	2	3	4	5
イ	イ	ア	ウ	ア

各２点
計10点

【４】

問１			問２		
(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)
カ	ウ	エ	24	7	ア

問１各２点
問２各３点
計15点

小　計
45

〔イベント駆動型BASIC〕

【５】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
ア	キ	ケ	ク	ウ

各３点
計15点

【６】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
エ	イ	コ	カ	オ

各４点
計20点

【７】

(ア)	KsnKensu
(イ)	Sz（n）　>=　Saizu
(ウ)	Hasso　=　Ryokin（n）
(エ)	Kensu（8）　=　Kensu（8）　+　1
(オ)	t　>　7

(注)　大文字，小文字および空白は問わない。

各４点　計20点

試験場校名	受験番号	選択言語	
		COBOL	イベント駆動型BASIC

選択言語を（　　）で囲むこと

小　計
55

合　計
100